

平成25年度圏域別地域公聴会の概要〔その他（共通）〕

No.	圏域	大項目	中項目	項目	意見・質問の概要	公聴会時の回答の概要	公聴会後の対応状況等	担当課	意見者	開催日
1	01松江	08_その他(共通)	03_その他	市町村との連携について	県と市がうまく連携していないように思うが、情報提供と協力体制はどうか。例えば、松江市立病院のがんセンター構想について、県は把握しているか。	県と市との連携について、県では新しい事業の実施や制度改正をするときは必ず市町村、関係機関等と協議を行うようにしている。実施主体が市町村である場合はその状況を把握し、実施にあたっての課題の整理等連携をとりながら情報の共有化を努めているところ。ご意見にあった松江市のがんセンターは、現在基本構想の叩き台を検討しておられるということで、ハード、ソフトを含めてそこで検討されていると考えている。県としては、がんの治療水準が向上するということはいいことだと考えており、協力できることがあれば県としても検討していきたいと思う。また、がんセンターに限らず、市町村との連携は必要だと思っており、引き続き連携に努めていきたい。	がんセンターについては、松江市立病院が建設に向けて、基本設計などをH26年度から取りかかれる予定。	健康福祉総務課 健康推進課	がん情報サロン	7月30日
2	06益田	08_その他(共通)	01_その他	各種計画の目標値について	上記の意見はがん対策に限らず、いろいろな業務で全部発生することである。せめて部内、課内の壁にでも数値目標を貼っていただきたい。誰かが来られても、数値を貼っているから追いかけているなど気になっていると思うし、そのあたりからスタートではないかと思うのだが、いかがか。	やはり目標を職場にかかげるということは外から来られた人に、県の取り組みを知ってもらうこと、職員は目標を意識してやっではいるのだが、改めて認識していくことから意味があると思うので貴重なご意見、参考にさせていただきたい。	計画策定時の数値、目標値、各年度の現状値など、施策の推進にあたり参考となる数値を課内に掲示した。	健康福祉総務課	益田がんケアサロン	10月31日
3	07隠岐	08_その他(共通)	03_その他	看護師、介護士確保対策	離島のせいもあるかもしれないが、介護士や看護師が確保しにくい状況にあり、介護士・看護師を県で採用し、町村単位に派遣する方策はとれないか。	看護師確保では、県で採用という方向では検討してなく、県は看護協会とタイアップし県内で定着してもらおうという全体的な確保は進めているが、地域での確保は、それぞれの地域の実情踏まえ地域で確保いただいている。介護士についても、県で採用という仕組みは難しいが、社会福祉法人や民間の採用でのお試し雇用であるとか、資格を取りながら働けるような支援をしており、これからも続けていきたい。ただ、人材確保で隠岐地域が厳しい状況におかれていることは認識しており、県として人材を確保して派遣するというには直には難しいが、無理だと突き放すのではなく、しっかりと課題としてとらえたい。	<p>【看護職員確保】 島根県では、都市部においても看護職員が充足しているとはいえない状況であり、直ちに看護師等の派遣制度を設けるのは困難な状況であるが、他県の例も参考にしながら、県として何ができるか検討したい。</p> <p>【介護士確保】 「福祉・介護人材の確保・定着に関する調査検討事業」を踏まえ、人口減少により、介護人材の確保が非常に困難な離島・中山間地域における人材確保対策を進めていく。特に、介護福祉士・看護職員の安定的な確保対策を行う事業者を支援していく。平成26年度から、現任の介護職員が新たに看護資格を取得するために必要な経費を助成する事業を実施することとしている。</p>	医療政策課 高齢者福祉課	知夫村	7月9日